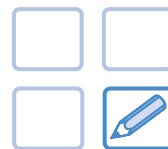


14-1 られるリレー



活動

どうし 動詞の「ます形」を可能形にか
ける。

かたち



時間

せつめい編

談話の技術

活-06 かのうけい
可能形

準備する物

使うことば

か よ はな か い く つく ひ た つか うた と
書く、読む、話す、借りる、行く、来る、作る、弾く、食べる、使う、歌う、する、取る、
おぼ べんきょう うんてん かえ およ の お ね い はし
覚える、勉強〔する〕、運転〔する〕、帰る、泳ぐ、飲む、起きる、寝る、言う、走る、
あそ の も き は
遊ぶ、乗る、持つ、着る、履く

手 順

- 3つか4つのグループに分かれる。
- 各グループで順番を決め、1番になった学習者がチョークを持つ。
- 1番の学習者は「スタート」の合図で前に出て、黒板に動詞の辞書形を1つ書く。書いたらすぐにチョークを2番目の生徒に渡す。
- 2番目の生徒は、黒板に書かれている動詞のとなりに可能形を書く。それから、最初の辞書形の下に、別の動詞の辞書形を1つ書いて、チョークを次の学習者に渡す。
- 4を繰り返す。
- 教師は適当な時間を決めてやめるように言う。
- みんなで黒板に書かれた動詞が正しいかどうか確認する。

バリエーション

(1) 辞書形じしょけいの代わりに「ます形けい」を書く。

(2) 学習者がくしゅうしゃが動詞どうしを考える代わりに、教師かんがが黒板かに動詞きょうしを書いておいたり、動詞こくばんが黒板どうしに動詞かを書いておいたり、動詞どうしのカードをならべておいたりして、学習者がくに動詞しゅうしゃを選ばせる。

(3) たくさんの動詞どうしを正しく書いたグループただを勝ちとする。

先生へ

- この練習れんしゅうは、可能形以外かのうけいにも、ほかの動詞どうしの活用形かつようけいの練習れんしゅうとして使える。
 - この練習れんしゅうのほかに、「れんしゅう編1」の6-1「て形のビンゴ」、7-1「言えたらあげる」、8-1「辞書形じしょけいの練習」、9-1「ない形クイズ」、れんしゅう編2」の17-1「意向形カードゲーム」の練習れんしゅう方法ほうほうが利用できる。
 - <使うことば>の動詞つかは、ブロック14の練習れんしゅうで使われる動詞つかを中心に選んでいる。
- これらの動詞以外にも、教師えらが適当なことばれんしゅうを選んで練習するとよい。

